

令和8年度実施事業について

筑前町地域公共交通会議

# 1. 令和8年度事業について

- 本年度は計画期間(R6～R10)の中間期に位置することから、**計画の中間評価を実施予定**
- その他、中学生モビリティマネジメント、イベント等と連携した利用促進策の実施など、**過年度に引き続き着実に事業を実施**

## 令和8年度実施予定の事業

No.	事業項目	期間 (今年度)	目的	実施内容
1-1	筑前町地域公共交通計画の中間評価	7～12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画目標の達成度把握</li> <li>施策・事業の効果検証、課題の再整理</li> <li>改善方策の検討(PDCA)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○数値目標の達成度評価</li> <li>○実施施策の進捗整理・見直し (国の動向や地域実態を踏まえ新規追加・削除)</li> </ul>
1-2	中学生を対象としたモビリティマネジメント及びマップ作成	12月頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校への進学後の公共交通の利用可能性や、公共交通充実度による高校の選択意向を把握</li> <li>高校通学ガイドの効果検証</li> <li>高校進学後の通学状況の把握</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中学校調査</li> <li>○高校生調査</li> <li>○高校通学ガイドの更新</li> </ul>
1-3	イベント等と連携した利用促進策の実施	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>お祭参加者の公共交通利用の促進による渋滞緩和や駐車場不足の解消(来場者の移動の選択肢拡大)</li> <li>ドライバー不足など公共交通事業者に共通する課題解決</li> <li>公共交通に関する意識変容</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○かがし祭時の公共交通利用促進施策</li> <li>○かがし祭時の情報発信</li> </ul>
1-4	利用促進のためのPRイベントの実施	1-2月頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>商業施設・観光施設と連携した公共交通の利用促進</li> <li>新規利用機会の創出</li> </ul>	(予定) <ul style="list-style-type: none"> <li>○チョイソコちくちゃん乗車体験買い物ツアー</li> <li>○観光情報発信ツアーなど</li> </ul>

### 計画期間と各年度の実施事項

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	今年度 令和8年度	令和9年度	令和10年度
地域公共交通計画		計画期間				計画最終年
実施事項	計画策定			中間評価・見直し	準備	計画改定

# 1-1. 筑前町地域公共交通計画の中間評価

- 計画期間の中間年度(3年目)となる今期、施策や目標値の見直しを検討
- **筑前町地域公共交通計画(P82～84)に示す評価指標の達成状況を中間評価【全11項目】**

## 数値目標の達成度評価(中間期)

No.	目標	評価指標	基準年 (令和4年度) ※令和5年度	中間期 (令和7年度)	目標値 (令和10年度)
1	メリハリと特色を持たせた 公共交通網の再構築	公共交通の年間利用者数(令和元(2019)年度比)	約85%	達成度を評価	100%
2		オンデマンドバスの収支率	—		15%
3	町民・地域・民間とで 公共交通を考える場づくり	出前講座等の開催件数	2回/年		6回/年
4		モビリティマネジメントの実施回数	—		5回 (1回/年)
5		住民一人当たりの公的資金投入額	1,450円/年		1,400円/年
6	移動サービスの持続性向上	オンデマンドバスの利用者数 (地域巡回バスからの転換;令和元年度比)	—		130%
7		商業・観光施設と連携した取組数	—		10件 (2件/年)
8		高齢者運転免許 自主返納支援事業申請数	92件		100件
9	環境にも配慮した 利用しやすい公共交通の整備	拠点施設の箇所数	19箇所		19箇所 (現状維持)
10		パークアンドライド駐車場、サイクルアンドライドの駐輪場等の利用促進	—		1回/年
11	利用者への分かりやすい 情報提供	広報媒体への案内・掲載	不定期		1回/月

### 依頼

- 【甘木鉄道・西鉄バス・甘木観光バス様】R7年度の利用者数データをご提供いただきたい(「公共交通の年間利用者数」の算出に利用)
- 依頼データの詳細の内容については改めてご連絡いたします

# 1-1. 筑前町地域公共交通計画の中間評価

- 前項の評価指標を達成するために取り組む、具体的実施事業(計画P72～81記載)の達成状況を中間評価【全16事業】
- 施策の達成状況や国・本町の動向等を踏まえ、施策内容の見直しを実施

## 「目標を達成するための実施事業」の達成度評価(中間期)

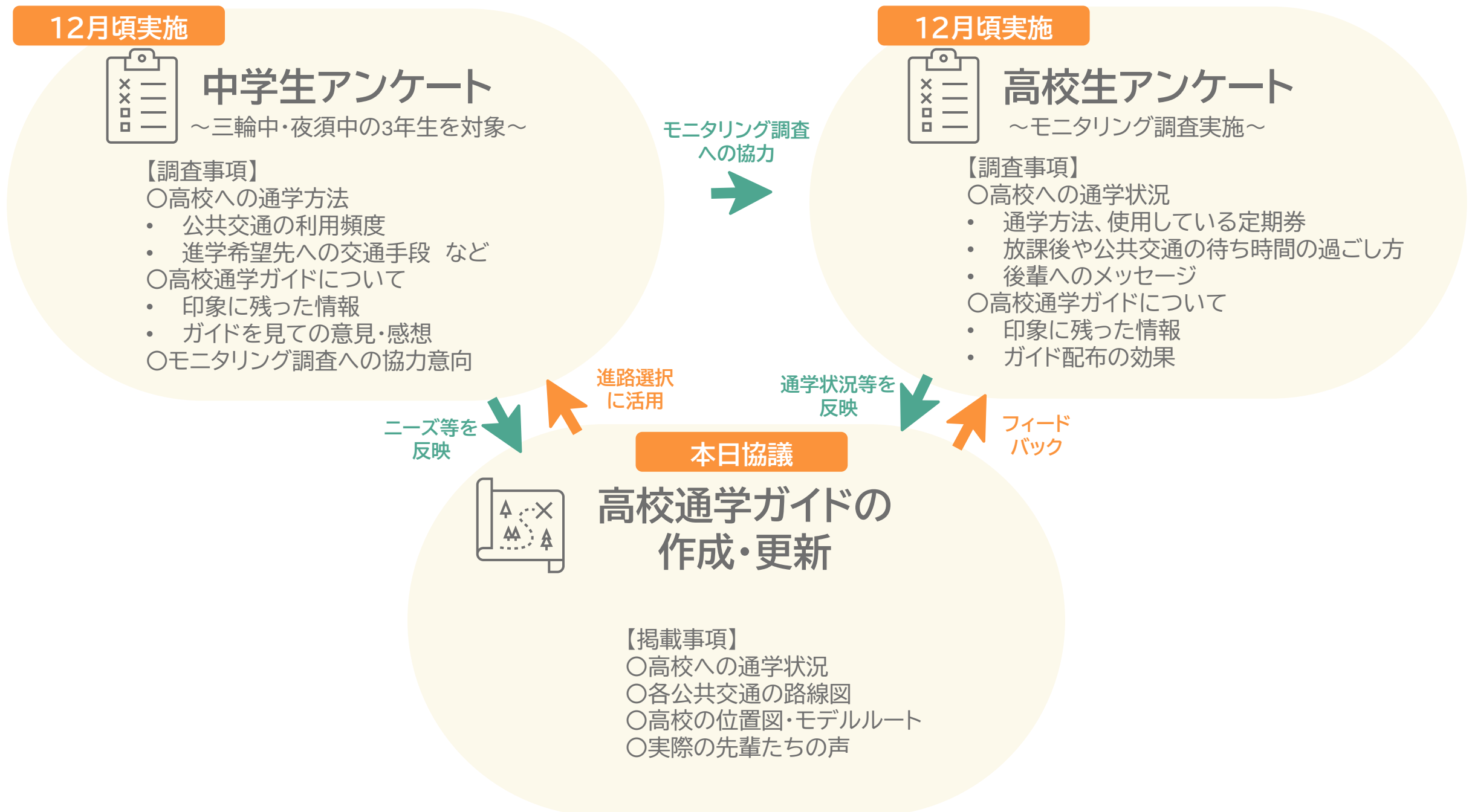
目標	実施事業	概要	主体	R6	R7	R8	R9	R10	
メリハリと特色を持たせた公共交通網の再構築	地域公共交通の最適な組み合わせの推進	定時定路線運行を行う路線バスにより町内の幹線的な移動を担いながら、その補完的なサービスとしてオンデマンドバス、福祉有償運送等の輸送資源の総動員により縮小化・個別化する移動ニーズへの対応を図ります。	公共交通会議 交通事業者	準備	協議・調整・実施				
	AI・ICTを活用したオンデマンドバスの導入	町内移動の利便性向上および財政負担の軽減、運営の効率化を目的として、デマンド交通システムの導入に取り組んでいます。令和6(2024)年度より有償での運行を実施にむけて取り組んでいます。地域内交通のオンデマンドバスにおいては、確保維持改善事業(地域内フィーダー系統確保維持事業)等を活用し、持続的な運行を図ります。	公共交通会議 交通事業者	有償運用					
	鉄道活性化のための沿線自治体との連携	甘木鉄道の沿線自治体等(朝倉市、大刀洗町、小郡市、基山町、東峰村)と連携しながら、沿線内外への魅力発信等を行い、新たな移動需要・関連事業の活性化を検討します。甘木鉄道に対しては、必要に応じて、周辺市町村とともに経営支援を行い、路線の維持・確保に努めます。	公共交通会議 沿線自治体 甘木鉄道	検討	協議・調整・実施				
	ハブ機能を持つ拠点の検討	鉄道駅や乗り継ぎバス停等において交通結節機能の強化や情報提供の充実によるハブ機能の付加の検討を行い、利用者の利便性向上を図ります。	公共交通会議 交通事業者	企画	協議・調整・実施				
町民・地域・民間とで公共交通を考える場づくり	利用促進のための住民説明会・出前講座の開催	出前講座など公共交通を身近に感じてもらう機会を設け、住民の自家用車から公共交通への転換促進を図ります。特に、免許返納者や高齢者を対象にチョイスコチョコちゃんや路線バスなどの公共交通の乗り方、おでかけの支援について取り組んでいきます。	公共交通会議 筑前町(企画課)	検討・協議・調整・実施					
	福祉施策と連携した利用促進	福祉施策との連携を行いながら、高齢者や障がい者等の公共交通での外出機会創出のため、福祉担当部局と協議・研究を行います。また、福祉有償運送の取組も支援します。	公共交通会議 筑前町(福祉課)	企画	協議・調整・実施				
	教育施策と連携した利用促進	中・高生及び保護者を対象としたモビリティマネジメント、通学に対する公共交通の案内など、教育施策と連携した利用促進を行います。また、スクール便等の確保・維持を行います。	公共交通会議 筑前町(教育課) 教育委員会	企画	協議・調整・実施				
移動サービスの持続性向上	AIオンデマンドバス等の運行水準の適正化	利用状況をモニタリングしながら、バス停別・時間帯別等の利用者数の増減を考慮して、ダイヤ改正のタイミング等で適切な運行水準への見直しを行います。	公共交通会議 交通事業者	見直し(1年)					
	商業施設・観光施設と連携した公共交通利用促進策	商業施設、観光施設等と連携した公共交通利用促進キャンペーンの実施や割引制度などについて研究し、多様な利用を目的とした公共交通の利用促進を図ります。MaaSなど、移動のDXについても研究し、筑前町での導入やオンデマンドバスとの連携について検討します。	公共交通会議 商業施設等 交通事業者	企画	協議・調整・実施				
	高齢者運転免許自主返納支援事業の推進	70歳以上の自動車運転免許返納者を対象に、町公共交通に係る助成制度を推進します。	公共交通会議 筑前町(環境防災課)	協議・調整・実施					
環境にも配慮した利用しやすい公共交通の整備	パークアンドライド駐車場、サイクルアンドライドの駐輪場などの維持管理、利用促進	整備されたパークアンドライド駐車場、サイクルアンドライドの駐輪場などの維持管理を行うとともに、住民に対して情報提供を実施することで利用促進を図ります	筑前町(企画課)	企画	協議・調整・実施				
	待合環境の維持管理と整備	待合環境の状況について確認、維持管理するとともに、利用状況などを考慮し、環境にも配慮した施設を必要に応じ整備を行います。	公共交通会議 交通事業者 筑前町(企画課)	検討・協議・調整・実施					
	車両のバリアフリー化、環境負荷軽減	誰もが利用しやすい車両(低床バスやUDタクシー等)や環境負荷低減車両について、交通事業者と連携・調整して、車両更新等に合わせて導入推進を検討します。	筑前町(企画課) 交通事業者	検討	検討・協議・調整・実施				
利用者への分かりやすい情報提供	路線図(町外交通を含む)や時刻表の作成	町外までの移動を支援する路線図・時刻表の更新を行い、町民への配布や転入者への配布を継続的に実施します。	公共交通会議	企画検討	協議・実施				
	利用促進のためのPRイベントの実施	町内の催事等での公共交通の使い方、利便性のPR活動を行います。	公共交通会議 交通事業者	企画検討	協議・実施				
	多様な媒体を活用した広報活動	公共交通全般にわたる情報をシリーズ化し、広報紙に掲載します。公共施設や病院、商業施設等へ、ポスターの掲示や路線パンフレットを配布します。	筑前町(企画課)	企画検討	協議・実施				

達成度を評価・必要に応じ内容見直し

# 1-2. 中学生を対象としたモビリティマネジメント

- 継続的に実施している中学生アンケートおよび高校生アンケートを今年度も実施予定
- 昨年度の両調査の結果を踏まえ「筑前町高校通学ガイド」を更新予定(本日協議)

## 中学生モビリティマネジメントのイメージ



# 1-2. 中学生を対象としたモビリティマネジメント

- 2024年度末に「筑前町高校通学ガイド」を作成。昨年より各中学校に配布し進路説明会等で活用中
- 昨年度の中学校調査および高校生調査の結果や、料金改正等も踏まえ内容を更新

## 筑前町高校通学ガイドの概要と調査から得た課題

**先輩たちに聞いてみました！**

- 放課後や公共交通の待ち時間はどんな過ごし方をしているの？
- 通学中は何してるの？
- 中学生へメッセージ！

**筑前町高校通学ガイド**

**定期券情報**

**便利なアプリの紹介**

**乗り方講座**

このガイドブックでは、中学生のみならず高校生もスムーズに通学できるよう、各高校への交通アクセスや公共交通の使い方、実際の先輩たちの声などを紹介しています。高校の通学方法を考える際に、ぜひ活用ください。

**筑前町高校通学マップ**

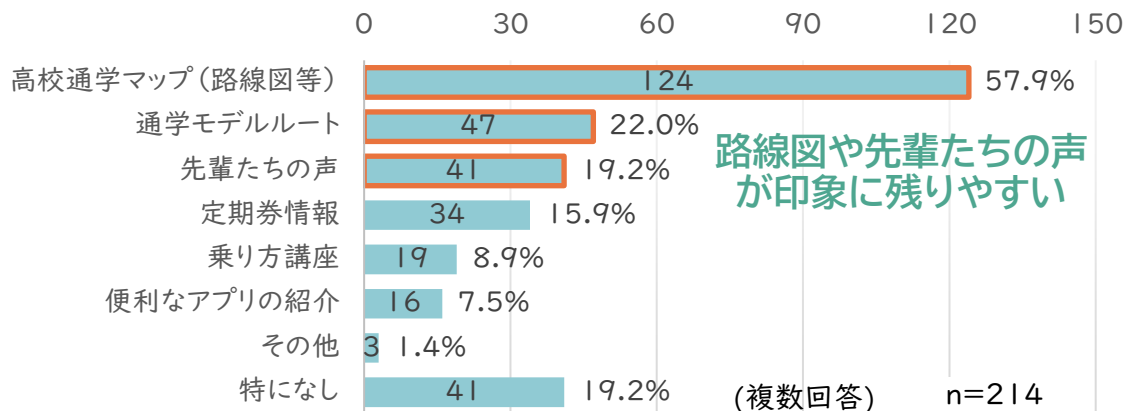
**通学モデルルート** <2024年12月時点>

- 筑前中央高等学校
- 九州産業高等学校
- 福岡常葉高等学校
- 浮羽工業高等学校
- 朝倉光陽高等学校

このマップは、筑前町内の主要な高校と通学ルート、交通機関（JR、西鉄、甘木バス）の接続点を示しています。また、西鉄小郡駅から甘木鉄道小郡駅への乗換方法や、駐輪場に関する情報も提供されています。

### 課題・ニーズ(昨年度中学校調査結果より)

#### 【Q.特に印象に残った(参考になった)情報】



#### 【Q.自由意見】

- モデルルート・高校に対する意見
  - 「モデルルートの数を増やしてほしい」
  - 「未記載の高校への行き方を載せてほしい」など
- 先輩たちの声に対する意見
  - 「先輩たちの声が参考になった」
  - 「先輩からの意見をもう少し具体的にしてほしい」など

# 1-2. 中学生を対象としたモビリティマネジメント

- 2024年度末に「筑前町高校通学ガイド」を作成。昨年より各中学校に配布し進路説明会等で活用中
- 昨年度の中学校調査および高校生調査の結果や、料金改正等も踏まえ内容を更新

## 筑前町高校通学ガイド(改訂案)

### 改訂内容

別紙参照

No.	項目	ニーズ・課題	主な改訂内容
1	進学先・通学モデルルート	・進学先、進学先ルートの不足	・最新の進学実績が多い高校（上位15校を目安）を掲載 ・モデルルートを追加
2	先輩たちの声	・記載の具体化	・最新の高校生調査結果に更新、レイアウトを見直し、内容を拡充
3	路線図	・通学イメージの具体化	・駐輪場等の写真を追加
4	その他	・記載項目の時点更新	・定期券等の料金、QRコード、時刻表の更新など

# 1-3, 1-4. その他事業

- 前年度に引き続き以下の2事業を実施予定
- かがし祭時の公共交通利用促進施策として、チョイソコちくちゃんの臨時運行や西鉄バスの運賃補助を実施予定
- 利用促進のためのPRイベントを実施し、免許返納後を見据えた利用機会の創出・生活交通としてのチョイソコの利用促進をねらう

## かがし祭と連携した公共交通利用促進

### チョイソコちくちゃん臨時運行(日曜日に運行)

- 町内各乗降所から祭会場に設置する臨時乗降所のみを発着
- 当日利用者の運賃は、地域公共交通会議の負担とし、利用のきっかけをつくる



### 西鉄バスの利用促進(帰りの運賃の地域公共交通会議負担)

- 祭本祭に西鉄バスで来場された方へ先着順で帰りのバス運賃を地域公共交通会議より負担する

## 利用促進のためのPRイベントの実施(予定)

### 実施概要

項目	内容
実施予定	・ 1~2月頃
主な対象	・ アクティブシニア (今後5~10年免許返納を予定している方など)
人数	・ 10名程度
実施概要	・ チョイソコの会員登録や予約、利用方法を周知 ・ 乗降所から道の駅みなみの里(調整中)までの「チョイソコちくちゃん乗車体験ツアー」を実施

### 参考(昨年の実施状況)

